

国際学部・国際キャリア学科が開講する上級日本語クラス

アドバンス・ジャパニーズ

アドバンス・ジャパニーズ1A.1B

*アドバンス・ジャパニーズ1Aとアドバンス・ジャパニーズ1Bは、どちらを先に履修してもレベルに差はありません。

科目の概要

本科目では、日本社会に関する文章や専門的な内容の情報を正しく読み取り、自分の意見を論理的に日本語で述べることができるよう、以下の項目を学習します。

1. 日本語能力試験N1-2の語彙と文法を整理する。
2. 日本の社会や専門分野に関する文章を読み解く
3. アカデミック・ライティングの形式を確認し、論理的思考力を養う。
4. 教科書のトピックについて小論文を書く。
5. トピックに関するプレゼンテーションやディスカッションを行う。

クラス目標

社会的、専門的な内容に関する文章から情報を正しく読み取ることができる。

日本社会や分野に関する幅広い知識を身につける。社会や専門分野について、自分の意見を日本語で述べることができる。

さまざまな専門的なテーマについて小論文を書くことができる。

日本語による相手の発話を正確に聞き取り、質問したり意見を述べたりすることができる。

アドバンス・ジャパニーズ2A

*アドバンス・ジャパニーズ2Aとアドバンス・ジャパニーズ2Bは、どちらを先に履修してもレベルに差はありません。

科目の概要

本科目では、日本社会に関する文章や専門的な内容の情報を正しく読み取り、自分の意見を日本語で論理的に表現できるよう、以下の項目を学習します。

1. 学術論文、新聞記事、インターネットニュースなどの最新の資料から、自分の興味のある日本社会や専門的な内容に関する文章を読み解く。
2. アカデミック・ライティングの形式を確認し、論理的思考力を高める。
3. 日本の社会問題や専門的なトピックについて、4000字程度で論文を書く。

4. 論文に関するプレゼンテーションやディスカッションを行う。

クラス目標

社会的、専門的な内容に関する文章から情報を正しく読み取ることができる。

日本社会や専門分野に関する幅広い知識を身につける。日本社会や専門分野について、自分の意見を日本語で述べることができる。

さまざまな専門的なテーマについて、日本語でレポートや論文を書くことができる。

日本語による相手の発話を正確に聞き取り、質問したり、意見を述べたりすることができる。

アドバンス・ジャパニーズ2B

*アドバンス・ジャパニーズ2Aとアドバンス・ジャパニーズ2Bは、どちらを先に履修してもレベルに差はありません。

科目の概要

本科目では、国際社会に関する文章や専門的な内容の情報を正しく読み取り、自分の意見を日本語で論理的に表現できるようになるために、以下の項目を学習します。

1. 学術論文、新聞記事、インターネットニュースなどの最新資料から、日本以外の世界各国の社会問題や興味のある専門分野に関する文章を読み解く。
2. アカデミック・ライティングの形式を確認し、論理的思考能力を高める。
3. 世界各国の社会問題や専門的なトピックについて、4000字程度で論文を書く。
4. 論文に関するプレゼンテーションやディスカッションを行う。

クラス目標

社会的・専門的な文章から正しく情報を読み取ることができる。グローバル化によるさまざまな影響や世界各国の社会問題について幅広い知識を身につける。

社会や専門分野について、自分の意見を日本語で述べることができる。

さまざまな専門的なテーマについて、日本語でレポートや論文を書くことができる。

日本語による相手の発話を正確に聞き取り、質問したり、意見を述べたりすることができる。

キャリア・ジャパニーズ

キャリア・ジャパニーズA

*キャリア・ジャパニーズAとキャリア・ジャパニーズBは、どちらを先に履修してもレベルに差はありません。

科目の概要

本科目では、日本の大学において、どのような文化的相互作用や対立、衝突が起きているのか、またそれらにどのように対処すればよいのかをシミュレーションします。

1. 日本の大学で起こりうるさまざまな問題に関するケースを読み、議論する。
2. 授業で話し合ったトピックについて意見文を書く。
3. 個々に体験したケースを思い出し、発表し合う。

クラス目標

日本の大学内の社会と文化に関する幅広い知識を身につける。

日本の大学生活の特徴を理解できる。社会や文化について、日本語で意見を述べることができる。

キャリア・ジャパニーズB

キャリア・ジャパニーズAとキャリア・ジャパニーズBは、どちらを先に履修してもレベルに差はありません。

コース概要

このコースでは、日本社会や日本の職場でどのような文化的相互作用や対立、衝突が起きているのか、またそれらにどのように対処すればよいのかをシミュレーションします。

1. 日本社会、特に職場で起こりうるさまざまな問題に関するケースを読み、議論する。
2. 授業で話し合ったトピックについて意見文を書く。
3. 個々に体験したケースを思い出し、発表し合う。

クラス目標

日本の社会と職場文化に関する幅広い知識を身につける。

日本の職場の特徴を理解できる。社会や文化について、日本語で意見を述べることができる